

7 質問紙の結果から見た子どもの特徴（全国と比べ）

<良かった点>

- ・「ものごとを最後までやりとげてうれしかった」と思う子どもが多い。
- ・「人が困っているときは、進んで助ける」という子どもが多い。
- ・地域の行事に参加している子どもが多い。
- ・家で自分で計画を立てて勉強している子どもが多い。
- ・授業で学んだことをほかの学習に生かしている子どもが多い。
- ・国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている子どもが多い。

小学生

- ・「授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したい」と思う子どもが多い。
- ・「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる」と思う子どもが多い。
- ・「国語や算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と思う子どもが多い。

中学生

- ・毎日同じくらいの時刻に寝て、規則正しい生活をしている子どもが多い。
- ・難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している子どもが多い。
- ・学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがある子どもが多い。
- ・「いじめはどんなことがあってもいけないことだ」と思う子どもが多い。
- ・「人の役に立つ人間になりたい」と思う子どもが多い。
- ・学級活動における学級での話し合いを生かして、今自分が努力すべきことに取り組んでいる子どもが多い。
- ・「英語の勉強は大切だ」と思う子どもが多い。

<改善したい点>

- 小学生 ・地域や社会の出来事に関心を持つとともに、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えること
・将来の夢や目標を持つこと
- 中学生 ・地域や社会の出来事に関心を持つとともに、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えること

8 質問紙の結果から見た正答率の高い子どもの姿

- ・毎日同じくらいの時刻に寝て、規則正しい生活をしている子ども
- ・新聞を読む子ども
- ・人が困っているとき進んで助ける子ども
- ・地域の行事に参加する子ども
- ・ものごとを最後までやりとげる子ども
- ・学校のきまり（規則）を守っている子ども
- ・授業で学んだことをほかの学習に生かしている子ども
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う子ども
- ・話し合う活動で、自分の考えを深めたり、広げたりする子ども
- ・自分にはよいところがあると思う子ども
- ・学級みんなで話し合っただけで決めたことを協力して取り組む子ども

9 学力向上に向けた教育委員会の取組

教育委員会は、子どもたちの学力の向上につながるよう、今後も以下のような取組を一層推進してまいります。

1 校長会・教頭会等との連携した取組

校長会及び教頭会と連携し、本町の児童生徒の学力の実態を把握し、学力向上に向けた学習指導の取組や学校間の連携、家庭との連携、教職員の研修等に関することの検討を行います。

また、英語教育推進委員会の活動を通して、英語によるコミュニケーション力の向上を中心とした英語力の向上を図ります。さらに、今年度から発足した小中一貫教育推進委員会の活動を通し、小中9年間を見通した学びの検討を支援します。

2 教育環境の整備の取組

デジタル教材の活用等、ICT教育を推進するための環境整備を計画的に行ってまいります。

3 児童生徒への学習支援の取組

児童生徒の学習指導を充実するための複数教員による指導、長期休業中の補充指導への支援などを行ってまいります。